

## 菊池の教育理念

「文武両道・廉恥礼節」を教育理念とし、ふるさと菊池を愛し、菊池の伝統・文化を受け継ぎながら、「文教菊池」の確立をめざす。

「文武両道・廉恥礼節」とは、「心も形もきちんとしていて、健康で教養ある子ども（市民）の育成」をめざすものであるが、戦乱の世にあっても、学問を重んじ、人としての在り方を求め続けた菊池氏の精神（菊池精神）を端的に表す言葉でもある。

菊池精神とは、「人の人たる気品を堅持し、信義に厚く、清廉なる人格者を理想とし、自らもこれに近づこうとする心であり、更に、自らも邪を憎み、悪に組みせず恥を知り、物や金によって変節せず、勇気を持って信念に生きる心である」（注）ことを再確認し、「文武両道・廉恥礼節」のもと、次の子ども（市民）像をめざし、知・徳・体のバランスのとれた教育指導にあたる。

（注）荒木 修氏の解釈

- 1 「菊池の山河自然」を愛する（自然への畏敬、郷土愛・国を愛する心）
- 2 「菊池の伝統・文化」に学ぶ（郷土の歴史に学ぶ心）
- 3 「志を立て、礼儀正しい人」となる（人としての在り方を求める心）
- 4 「自学自習」の心を持つ（自主・自立・自ら進んで学ぶ力）
- 5 「個性尊重」の心で生きる（自他の尊重・生きる力）

## 菊池市教育方針

菊池市教育委員会は、市民の理解と協力のもと、人間尊重の精神を基底として、ふるさとの伝統・文化を継承するとともに、市民としての誇りを持ち、明るく平和な郷土づくりをめざす、心身ともに健全な子ども（市民）の育成に努める。このために、次の教育方針を定める。

- 1 菊池市民憲章の実践
- 2 市民としての良識と公德心の育成
- 3 郷土を愛する心と日本人としての自覚及び国際意識の高揚
- 4 人間尊重の教育の推進
- 5 健全な心身の育成

行政並びに教育に携わるものは、その使命と責任の重大さを自覚し、全体の奉仕者としての職責を果たし、市民の期待と信頼にこたえなければならない。

## 菊池市教育目標

菊池市教育委員会は、人間尊重の精神を基底に人格の完成をめざし、学校と家庭・地域社会との連携のもと、学校評価の充実等により開かれた学校づくりを推進し、幼児児童生徒の学力の充実と健全な心身の育成に努め、生涯学習社会を展望した教育指導を推進する。

また、市民が自己の人格を磨き、心豊かに人生を送ることができるよう、生涯学習、社会体育及び文化の振興・充実に努める。